



芙蓉

教育目標「立志・鍛錬・協調」

校長 木村 知広

〒175-0094

板橋区成増 3-18-1

TEL (3939)0247

本気で取り組むということ！

校長 木村知広

前回の全校朝礼では、下の動画を見て、「本気で取り組むということ！」を考えました。日がたつてしまったので改めて、村竹ラシッド選手のインタビューシーンを振り返ってみます。

★村竹ラシッド、涙の5位入賞「インタビュー ロングバージョン」

<https://youtu.be/umjGbuVQOPI?si=ZjRVyHmQXRHJpvt0> ←クリックすると動画を視聴できます

【要約】パリ五輪が終わってからの1年間、本気でメダルを取ろうと必死に練習してきたので、何が足りなかったんだろう、と思います。たくさんの人に見守ってもらえて、一人のアスリートとして本当に幸せです。だからこそメダルを取って、みんなと一緒に喜びたかったです。

自分の国で世界陸上が開催されることは本当にうれしい。決まった当初はメダル争いできるぐらいまで実力がつけられるなんて思ってもなかったので、決勝に立てたことは自分でも誇りに思いたいです。何年かかっても、メダルを取りたいと思います。



はじめの一言で発した「何が足りなかったんだろう」を聞いたとき、パリ五輪が終わってからの一年間は、これ以上努力することができない位の本気で取り組んで練習してきた日々を振り返っての一言で、素直に凄いと感動しました。そして、きっと本気で練習してきた日々を多くの人が支えてくれた感謝の気持ちがあふれ、「みんなと一緒に喜びたかった」という言葉になったことでしょう。さらに、世界5位という成果を自分自身の自信につなげるとともに、目指していたゴールではなかったことから、次を目指す姿勢にも感動しました。このインタビューは本気でメダルを目指した人だからこそその感想が率直に語られ、「目標実現に向けてこれ以上ない努力をすること。」「自分に自信がもてる成果まで努力をすること。」「目標実現に向けてねばり強く挑戦を続けること。」など私たちに「本気で取り組むということ！」の意味と大切さを教えてくれます。

現在学校では、合唱コンクールを目前に控えるとともに、9年生は進路決定に向けた準備も本格化していきます。それぞれが本気で取り組むことができる機会が数多くありますので、自分に負けず、目標実現に向けて取り組んでいきましょう。皆さんの頑張りを期待しています。

本気ですれば大抵のことができる。

本気ですれば何でもおもしろい。

本気でしていると誰かが助けてくれる。（後藤 静香氏）



【目標実現に向けて大切にすること】

- ① 目標を常に見据え、自ら学び・考え・判断し・責任をもって行動すること
- ② 自らの言動を常に振り返り、自分を信じ、ねばり強く挑戦を続けること
- ③ 違いを認める心、思いやりの心、感謝の心をもって、多様な人と協働すること
- ④ 自分のことは自分でやること（人のせいにしない）
- ⑤ 目標実現に向けて、個性を活かしながら団結し、協力すること



★集団美・最高の合唱を創りあげるために★

クラスが団結し、歌い上げた後の感動を共有するためのヒントを得るために、下記の動画を視聴しました。動画から得たヒントをもとに、クラス一丸となって準備を進めていきましょう。

<https://youtu.be/aCpZvZSdKT0?si=pdukMnxgDayIWK10>

集団美・・・最高の合唱を創りあげる



生徒の活躍

○第78回区民スポーツ大会 中学校水泳の部

中学校の部 総合 第2位

男子中学生50M背泳ぎ 第1位

女子中学生50M背泳ぎ 第3位

女子中学生50M自由形 第2位



○第78回区民スポーツ大会 中学校陸上競技の部

男子 2年100M 第2位 ・第3位

男子2・3年1500M 第2位 ・第3位

男子 3年100M 第3位

男子2・3年 走幅跳 第2位

男子4×100MR 第2位

女子2・3年800M 第1位

女子 200M 第1位 ・第3位

女子 砲丸投 第1位

女子 2年100M 第3位

女子 1年800M 第1位

○第78回東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会

男子2年 110mH 第8位

学校行事等のお知らせ

本校ホームページの赤二中日記では、学校行事等の様子を公開しています。右のQRコードもしくは下記のURLからご確認ください。また、玄関にも生徒の活躍等をサイネージとして公開しています。ご来校の際にはぜひご覧ください。

<https://www.ita.ed.jp/swas/index.php?id=1320142&frame=weblog>



赤二中日記

★赤二型学力★

本校では、生徒にとって生涯必要な力を赤二型学力と設定し、授業の中で教科のめあてとともに、ピクトグラムを提示しながら育成しています。AI等の発達などの社会情勢を鑑み、赤二型学力も再検討し、右の4つに精選することになりました。今後、授業の中で育成する力を右のピクトグラムを提示していきますので、皆さんも赤二型学力の育成を意識しながら授業に臨んでいきましょう。



デザイン原画：8年

・作画：8年